

青中だより

5月



.....

令和2年5月8日発行
港区立青山中学校

〒107-0061

港区北青山一丁目1番9号

電話 03-3404-7522

校訓「文武両道」「自主自律」生徒目標「真剣な学習」「節度ある行動」

貴重な時間 主体的であれ

校長 中田 和直

校庭や赤坂御所の新緑も鮮やかに季節は春から初夏へと移り変わりつつあります。日々発表される感染者数に一喜一憂する日々、ゴールデンウィーク明けは感染者数が減少傾向にあるようで6月から学校再開ができることを願う毎日です。

4月中旬、卒業生の卒業文集が学校に届きました。卒業式を目前に突然臨時休業となり、卒業文集の原稿がまだ出来上がっていない生徒もいました。その後緊急事態宣言もあり、もうまもなく卒業生の皆さんの手元に届く予定です。

改めて文集を読むと中学校生活で積み重ねられた数々の思い出や友人、先生方への感謝の気持ちがつつられ、未来への希望が溢れる卒業文集となっていました。

「一人では難しいことも仲間とならできる」「難しいことにも挑戦する勇気をもつ、挑戦する大切さを学んだ。」「友達というのは側にいてとても温かく、そして僕を勇気づけるいわば「灯」のような存在と痛感した。」「この学校に通い、これからも卒業生でいられることを誇りに思う」「皆への感謝の気持ちを胸に夢へと旅立つ」……。改めて卒業生にとって日々の学校生活、行事の一つ一つが欠かすことのできない大切なものであったことを痛感します。

4月6日、令和2年度の始業式を実施したものの臨時休業が続き、学校における教育活動が再開できない状況が続いています。

4月は入学式をはじめ新入生を歓迎する対面式、新入生も楽しみにしている部活動、生徒会活動も実施することができませんでした。5月には3年生が楽しみにしている修学旅行は10月に延期する予定ですが……。また青山中学校の二大行事一つである運動会については実施が厳しい状況です。子どもたちにとって日々の貴重な学校生活が奪われてしまっていることは本当に残念なことです。

しかしながら嘆いていても仕方ありません。厳しい状況だからこそ一人ひとりが自分にとって今必要なことに「自主的」「主体的」に取り組んでほしいと思います。

自主的とは「やるべきことが決まっているものを他からの干渉がなくても自然と自分から進んで行うさま」、主体的とは「やるべきことが決まっていなくても、他から強制されるのではなく、状況に応じて自らの意思で行うさま」という意味があります。学校から出されている課題に「自主的」に取り組み、課題以外で読書や予習・復習、体力づくりなど「主体的」に取り組んでほしいと思います。

この歴史的な出来事の真ただ中で経験したことが、後の卒業文集に「大変だったけどプラスにとらえることができた」「主体的に行動し、充実した時間とすることができた」と振り返ることができる時間にしてほしいと思っています。学校再開まであと少し、改めて一人ひとりが日々の生活を見つめ学校再開に向け準備をしてほしいと思います。